

平成26年度事業報告書

特定非営利活動法人サンキューネット

I 事業期間

平成26年4月1日～平成27年3月31日(年間活動日数365日)

II 事業の成果

1 ケアプランセンター

- ・ 障がい者(児)の方々の計画相談は、少しずつではあるが件数も増してきており、富田林市、大阪市からの認定調査も受託し実施した。本年度は2名が相談支援初任者研修を終え、相談員7名(内4名介護保険ケアマネジャー兼務)の体制となった。
- ・ 介護保険と障がいの両制度の計画作成に取り組むことで、高齢者と障がい者の特性への理解が更に必要であることが分かった。

2 ヘルパーステーション

- ・ 喀痰吸引等1号研修を6名が修了した。
- ・ 喀痰研修で習ったことを更に身につけるために、寄付金で購入した吸引器・喀痰吸引シュミレーター・DVDで、手技の練習に取り組んだ。
- ・ 体制加算Ⅱの取得に向けた取り組みを行なった。サービス提供責任者とヘルパーとの連絡体制については、メールを本格的に活用し、ヘルパーと事業所間の連絡がスムーズに確実にできるようになると共に、事務の省力化につながった。また、メールの5年間記録保持にも対応した。
- ・ 寄付金で購入したAEDトレーナー・人体模型を使って研修を行なった。
- ・ 近隣の医療連携室およびケアプランセンター宛に喀痰吸引(不特定)事業者としてのPRとヘルパーの空き状況をFAXにてアピールしたことで、新規サービスへと繋がった。
- ・ 男性スタッフを配置したことで利用者のニーズへの対応の幅が広がった。
- ・ パンフレットやロコミで、新規のサービス依頼が利用者からダイレクトに入るケースがあるようになった。

3 デイサービスセンター

- ・ デイ便りを年8回発行し、利用者や地域のケアプランセンターに届けた。
- ・ 緊急時にあわてずAEDが取り扱えるよう、AEDトレーナー・人体模型等を用いて職員研修を行なった。
- ・ 広島平和記念公園に、レクリエーションで折った千羽鶴を奉納し、平和の願いを届けた。
- ・ 利用者が日々取り組んでおられる写経(般若心経)をとりまとめ、高野山恵光院へ奉納した。
- ・ 7月末より食事作りの見直しをし、厨房の体制を変更したことにより、スタッフが無理なく勤務継続できるようになった。
- ・ パンフレットやロコミで、新規のサービス依頼や相談が利用者や家族さんからダイレクトに入るケースがあるようになった。

4 事務局

- ・ デイサービス独自のパンフレットおよび法人パンフレットをカラー作成し、郵便局に配置し広報を行った。
- ・ これまで就業規則は全体で1つだったが、各事業ごとの働き方に違いが明確になってきたので、9月より見直しに取り組んだ。
- ・ 介護労働安定センター実施の「雇用管理責任者研修(総合コース)を受講(11月)し、その後、各事業所ごと且つ正規職員・常勤職員・非常勤職員・登録ヘルパー毎の就業規則を定めた。(3月)
- ・ キャリアアップ助成金計画書を提出した。(3月)
- ・ 職業能力開発推進者を選任し届出を行った。(3月)
- ・ ソフトバンク「かざして募金」に参加申し込みをした。審査の結果、対象法人となり、平成27年4月から開始することとなった。
- ・ 寄付金賛助金は延べ120件あった。(平成25年度は、延べ107件)
- ・ 頂いた現物寄付は、主にデイセンターで使用の他、支援が必要な方に寄付したり、ヘルパー養成研修での教材として活用した。
- ・ 機関紙を4回発行し、毎回2500枚を地域に配布した。
- ・ これまで事務局で行ってきた地域支援事業について、生活支援センターとしてまとめ、今後の総合事業にむけた準備を行った。
- ・ 見守り訪問では、単なる安否確認だけではなく、利用者から気軽に、しかも信頼して話せる相談機関として、受け止めて頂けるようになった。
- ・ 6月3日「これからの地域支援のあり方を考えよう」フォーラムに参加し、平成27年度の介護保険制度改正で論議されている介護予防について他地域での取組を知ることが出来た。
- ・ 8月26日“どうなるの??「介護予防サービス」??”と題して、フォーラムの報告会を行った。
- ・ 「ありがとうの輪」「地域の輪」活動の実施に向けて、地域通貨を作成した。

〔他団体との連携・交流〕

- ・ 地域密着型介護老人福祉施設「さえずり」で2ヶ月に1度開催される運営推進会議に出席し、意見交換を行なった。
- ・ 葛城中学校区すこやかネットの会議・活動に参加し、地域との連携を図った。
- ・ 「まちと未来をみつめる わっちの会」の「わっちが使えるお店」として「わっち実験」に参加。
- ・ 長年毎月開催される「高辺プラザ」に参加し、地域の方々との交流を続けてきたことで、営利目的ではない身近な相談機関として認知されるようになってきた。

〔介護員養成研修事業〕

- ・ 例年スバルホールで講座実施してきたが、会場の予約がコンスタントにとれない為、会場を村田医院文化センター棟に変更し実施した。
- ・ 第3期9名・4期7名修了。5期11名が受講中。
- ・ 寄付金で購入したAEDトレーナー・人体模型を使って、緊急事対応の研修を行なった。

Ⅲ 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 居宅サービスに関する事業

この事業では、利用者が要介護状態などとなった場合においても、可能な限り、その居宅において、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるように配慮して、身体介護、その他の生活全般にわたる援助を提供した。

また、介護予防事業では、利用者に対して可能な限り支援を要する状態を脱し、また、介護を要する状態にならないよう、共に生活動作を行いながら、利用者の改善の可能性を見つけ、できるだけ利用者が「している生活行為」の幅を広げていくことで、生活機能の向上を図り、利用者と共に利用者の「できること」を発見して引き出し、これを拡大し利用者の主体的な活動と参加を高めることを目指したサービスを提供した。

いずれも地域生活自立支援・法令遵守を基底におき、制度で出来ること・できないことを明確にし、制度外の社会資源を活用したプランを提案するなど、生活に根ざしたサービスとなるよう提供した。

① 介護保険法に基づく指定居宅介護支援

内容	要支援・要介護者を対象に居宅介護支援サービス(ケアプラン)作成等の提供を行った。
実施場所	サンキューネットケアプランセンター
実施日時	1年を通じて実施(9:00～16:45) (但し、原則 土・日・祝・12/29～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市等にお住まいの介護保険被保険者

	収入	支出	延べ利用者数
26年度	11,759,208円	16,310,623円	1,351名
25年度	11,561,808円	15,826,692円	1,314名
24年度	11,348,816円	15,242,297円	1,205名
23年度	10,629,764円	15,238,383円	1,109名
22年度	11,438,771円	16,436,843円	1,177名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	22	23	21	22	23	23	24	27	29	28	27	29
要支援2	27	27	26	24	22	23	23	22	21	19	19	21
要介護1	19	19	18	16	19	18	17	18	18	21	20	19
要介護2	22	22	21	22	22	22	22	22	22	21	22	19
要介護3	13	11	13	13	13	12	11	11	11	10	12	11
要介護4	10	9	9	9	8	8	9	10	9	9	9	10
要介護5	3	4	5	4	3	4	4	4	4	5	5	3
26年度合計	116	115	113	110	110	110	110	114	114	113	114	112

② 介護保険法に基づく指定訪問介護・指定介護予防訪問介護

内容	訪問介護・介護予防訪問介護サービスの提供を行った。
----	---------------------------

実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市等にお住まいの介護保険被保険者

介護保険	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
26年度	12,777,916円	15,369,725円	4,181名	3,815.4時間
25年度	13,320,580円	12,152,560円	4,444名	4,336.5時間
24年度	14,651,933円	13,109,094円	4,847名	4,800.4時間
23年度	11,906,875円	12,942,984円	3,737名	4,571.0時間
22年度	14,494,680円	15,478,191円	4,670名	5,700.0時間

介護予防	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
26年度	7,417,178円	6,098,602円	2,197名	2,138.0時間
25年度	8,368,372円	7,203,755円	2,530名	2,532.0時間
24年度	8,317,190円	6,494,462円	2,534名	2,625.9時間
23年度	8,490,815円	7,870,351円	2,630名	3,291.0時間
22年度	7,641,872円	6,474,930円	2,356名	2,356.0時間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	16	17	17	17	18	16	18	20	21	22	19	19
要支援2	19	19	17	16	16	17	17	16	16	15	17	18
要介護1	14	14	13	14	16	15	14	15	15	17	17	16
要介護2	14	14	14	13	13	12	13	11	11	11	12	12
要介護3	6	4	6	5	4	3	3	3	3	1	2	2
要介護4	5	4	4	4	3	3	2	3	2	2	2	2
要介護5	3	4	3	3	2	3	4	3	4	5	4	3
26年度合計	77	76	74	72	72	69	71	71	72	73	73	72

③ 介護保険法に基づく指定通所介護・指定介護予防通所介護

内容	通所介護・介護予防通所介護サービスの提供を行った。
実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	毎日(9:00～17:00)実施 (但し、1/1を除く)
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市、河内長野市、南河内郡太子町・河南町・千早赤阪村、堺市等にお住まいの介護保険被保険者

	介護保険			介護予防		
	収入	支出		収入	支出	
26年度	66,078,163円	61,790,938円		2,503,662円	2,341,222円	
25年度	64,514,342円	59,980,682円		2,694,764円	2,505,393円	
24年度	50,388,097円	48,310,811円		3,497,244円	3,353,068円	
23年度	61,782,179円	55,077,362円		3,435,709円	2,770,271円	
22年度	55,330,734円	46,326,829円		4,762,922円	4,039,131円	
通所介護(予防)	26年度	25年度	24年度	23年度	22年度	21年度
延べ利用者数	8,263名	8,132名	7,109名	8,341名	8,274名	7,606名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

要支援2	4	4	4	4	4	4	5	4	4	3	4	3
要介護1	10	11	13	10	10	11	10	11	12	12	12	9
要介護2	17	16	18	18	17	19	18	19	20	18	19	21
要介護3	22	20	20	21	16	17	19	19	21	20	21	20
要介護4	19	17	13	14	12	11	12	14	15	15	17	17
要介護5	6	5	4	5	5	4	4	5	4	6	5	6
25年度合計	78	73	72	72	64	66	68	73	76	74	78	76

④ 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス事業

内容	障がいにより介護の支援が必要な方(身体・知的・児童・精神・難病等)を対象に、ホームヘルプサービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護)およびガイドヘルプサービスの提供を行った。
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市・堺市美原町等にお住まいで障がい福祉サービス(地域生活支援)受給者証をお持ちの方

居宅介護	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
26年度	3,807,737円	3,570,838円	1,066 名	1,303.0 時間
25年度	3,499,012円	3,615,386円	1,008 名	1,328.0 時間
24年度	2,186,710円	2,153,297円	774 名	967.5 時間

重度訪問介護	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
26年度	437,286円	438,701円	165 名	163.0 時間
25年度	255,976円	261,909円	73 名	96.0 時間
24年度	0円	0円	0 名	0.0 時間

同行援護	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
26年度	381,720円	474,446円	58 名	185.0 時間
25年度	445,902円	478,126円	79 名	177.0 時間
24年度	534,796円	503,609円	99 名	202.5 時間

移動支援(ガイド)	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
26年度	685,800円	823,749円	115 名	319.0 時間
25年度	546,800円	756,460円	141 名	293.0 時間
24年度	489,800円	532,672円	145 名	235.0 時間
23年度	494,800円	649,077円	218 名	248.0 時間
22年度	592,400円	787,372円	316 名	324.0 時間

⑤ 障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業

内容	障がいにより介護が必要な方の在宅支援のため、適切な福祉サービス利用ができるよう、サービス等利用計画(案)の作成・計画相談支援等を行った。
実施場所	サンキューネット・ケアプランセンター
実施日時	9:00～16:45 但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く
事業の対象者	富田林市・大阪狭山市にお住まいの障がい者(児)

	収入	支出	延べ利用者数	年度末実利用者数
26年度	1,956,194円	3,444,913円	125名	19名
25年度	1,460,760円	1,999,601円	110名	12名
24年度	382,284円	512,251円	27名	8名

実績請求件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
26年度	10	9	10	9	8	11	10	11	9	11	14	13
25年度	7	7	8	8	8	8	8	7	10	10	11	8
24年度							1	1	5	6	6	8

⑥ 児童福祉法に基づく指定障害児相談支援事業
実績なし

⑦ ホームヘルプサービスに伴う特定旅客運送事業
実績なし

⑧ 市町村福祉施策に基づく受託事業

1) 軽度生活支援サービス

内容	富田林市からの受託事業。65歳以上の自立の方を対象に、加齢や障害などで出来にくくなってきた事が、再び出来るようになって自立した生活が継続できるよう支援を行った。
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	月曜日から金曜日9:00～17:00 (但し富田林市役所のカレンダーに準ずる年始年末及び祝祭日休み)
事業の対象者	富田林市民で軽度生活支援を給付決定された方

	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
26年度	519,660円	1,205,276円	501名	501.0時間
25年度	522,110円	1,132,786円	502名	463.0時間
24年度	990,480円	2,159,654円	953名	964.5時間
23年度	1,067,920円	2,240,907円	977名	1,046.0時間
22年度	1,136,840円	2,293,900円	1,028名	1,107.0時間

2) 高齢者見守り訪問事業

内容	富田林市からの受託事業。 家に閉じこもりがちの方、見守りが必要な方などを訪問して、安否の確認を行ったり、相談や話し相手などを通して、介護予防や必要なサービスに繋ぐなど、他機関との連携を行った。
実施場所	サンキューネット・生活支援センター
実施日時	月曜日から金曜日9:00～17:00 (但し富田林市役所のカレンダーに準ずる年始年末及び祝祭日休み)
事業の対象者	富田林市民で高齢者見守り訪問を決定された方

	収入	支出	延べ利用者数
26年度	559,100円	910,785円	474名
25年度	364,800円	586,499円	464名
24年度	395,000円	562,846円	886名

23年度	540,200円	805,746円	886名
22年度	546,800円	598,228円	964名

3) 認定調査

内容	市町村からの調査依頼に基づき、介護が必要な方のお宅に訪問し、介護認定の調査を行った。
実施場所	サンキューネット・ケアプランセンター
実施日時	月曜日から金曜日(但し年始年末及び祝祭日休み)

介護保険	収入	支出	延べ件数
26年度	752,960円	981,544円	188件
25年度	615,700円	842,818円	140件
24年度	710,500円	952,053円	161件

障がい	収入	支出	延べ件数
26年度	93,600円	109,257円	15件

⑨ 制度外在宅福祉サービス

1) たすけあい訪問サービス

内容	“困った時はお互い様”の精神のもと、公的福祉制度や介護保険制度で対応できないサービスについて要介護者・要支援者を支援し、ご家族の支援を含めた視点で、自立支援をベースとした訪問サービスの提供を行った。また、成年後見人や日常生活自立支援事業の金銭管理を受けておられる方で、ヘルパーの買物支援が必要な方の金銭を預り、入出金の記録(領収書添付)をまとめ、報告義務者宛に報告を行うといった支援も行った。
実施場所	サンキューネット・ヘルパーステーション
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00) (但し、原則 日曜日および1/1～1/3を除く)
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市等にお住まいの方

	収入	支出	延べ利用者数	提供時間数
26年度	1,738,519円	2,343,824円	788名	928.0時間
25年度	1,636,700円	2,486,009円	803名	989.0時間
24年度	1,781,850円	2,112,260円	891名	1,082.7時間
23年度	1,356,345円	1,910,684円	743名	907.0時間
22年度	1,466,180円	2,197,244円	813名	1,063.5時間

2) たすけあいデイサービス

内容	“困った時はお互い様”の精神のもと、必要な方に必要なサービスを提供できるよう、介護保険限度枠を超えて要介護者を支援し、ご家族の支援を含めた視点で、地域生活自立支援をベースとしたデイサービスやお食事の提供を行った。また緊急時や必要な時にいつでも利用できるお泊りサービスを実施。介護保険給付限度枠内の通所ご利用者の食事提供も行っている。
実施場所	サンキューネット・デイサービスセンター
実施日時	1年を通じて実施(9:00～17:00)
事業の対象者	富田林市、大阪狭山市等にお住まいの方

	26年度		25年度		24年度		23年度
収入	5,323,640円		5,736,348円		4,486,441円		5,500,963円
支出	4,978,236円		3,737,571円		4,301,484円		4,104,106円
延べ利用者数	デイ	53名	デイ	17名	デイ	45名	310名
	ショート	725名	ショート	860名	ショート	148名	

* 延べ利用人数は、デイサービス食事提供者数およびスタッフ食を除いた人数

(2)リサイクルに関する事業
実績なし

(3)本会の目的を達成するための研修・啓発など

① 介護員養成研修事業

実施場所	講義・演習；すばるホール
実施課程	初任者研修課程
事業の対象者	訪問介護サービスやその他介護サービスに従事または従事を希望する方で、全講座を指定した日時、場所で受講できる方

	26年度	25年度	24年度
開講月	5月、10月、3月	9月、1月	4月7月12月2月
コース数	3コース	2コース	5コース
延べ受講者数	27名	12名	112名
収入	1,871,520円	1,167,600円	7,753,000円
支出	3,062,876円	3,737,571円	5,222,529円

(4)生活支援センター事業

昨年度まで事務局は法人管理運営と「本会の目的を達成するための」その他の地域福祉活動を行ってきたが、法人管理費を明確に分け、地域福祉の増進に取り組むことが出来るように、組織図の見直しを行い、本年度からその他の地域福祉活動をまとめて「生活支援センター事業」とした。

①見守り訪問事業(再掲)	富田林市からの受託事業。 家に閉じこもりがちな方、見守りが必要な方などを訪問して、安否の確認を行ったり、相談や話し相手などを通して、介護予防や必要なサービスに繋ぐなど、他機関との連携を行った。 (1)⑧1)参照下さい
②介護職員養成研修事業(再掲)	介護職員初任者研修課程 この研修を通して、介護を必要とする方々及びその家族を支援し、共に助け合いながら生きていくという温かい人間社会と福祉の充実を図ることが出来るよう、また、介護に携わる者が介護サービスの質の向上に資する介護員としての業務を迫る上で、相当の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを身につけ、基本的な介護業務を行うことができるよう、研修を行った。(3)①参照下さい。
	「ありがとうの輪活動」

③ボランティア登録およびコーディネート事業	地域通貨「ありがとう券」をツールとして、公的なサービスだけでは補えない部分を地域でたすけあい、“ありがとうの輪”を広げて行くことで、たすけあいの地域づくりを行うことを目的として、実施に向けて地域通貨「ありがとう券」を作成した。	
④ボランティア活動の支援事業	「地域の輪活動」 地域通貨「活動しました券」を媒体とした寄付の仕組みをツールとして、ボランティア活動を「実施する」または「受け入れる」団体(法人)への活動支援を行なうことを目的とし、実施に向けて地域通貨「活動しました券」を作成した。	
⑤その他、目的を達成するために必要な事業	1. 「さわやか元気クラブ」を毎月定点で実施し、地域とのつながりの中で介護予防・相談支援等に取り組んだ。(参加者延べ174人)	
	2. 富田林市第3圏域「地域づくりたい」に協働参加し、包括支援センター等との連携を図り、地域支援を行った。定例会議(毎月)に出席し、出張相談会・事例検討会・広報紙作成等を行った。	
	3. 「この町にすみ続けたい住民の会(仮称)」と、高齢化社会や介護について意見交換を行い、同会が呼びかけて行った講座に参加した。また、介護保険制度改正や新しい総合事業についての資料の配布も行った。	
	4. 毎月開催される「高辺プラザ」に参加し、地域の方々との出会いを通して、地域に密着した相談支援機関として活動した。	
	5. 葛城中学校区すこやかネットの会議・活動に参加し、地域との連携を図った。	
③④⑤	26年度	
収入	—	
支出	203,581	(人件費含まず)

(5) 賛助会費・寄附金の使途報告

頂いた賛助会費・寄附金(合計501,047円)で、以下の事業を行いました。

- ①生活支援センターで使用するパソコン1台購入 (53,147円)
- ②地域通貨「ありがとう券」「活動しました券」を作成 (129,800円)
- ③デイセンター 浴室タイル修繕 (81,000円)
- ④デイセンター 自動ドア修繕 (51,300円)
- ⑤機関紙印刷2500枚×4回 (5,000円×4回=20,000円)
- ⑥残りの165,800円は、福祉車両の購入や施設の修繕費用としてプール。

	26年度	25年度
賛助会費	113,000円	109,000円
寄附金	388,047円	2,091,800円
合計	501,047円	2,200,800円
延べ人数	120人	107人

IV 総会の開催状況

1. 第15回定期総会
2. 日時 平成26年5月28日 19:00 ~ 20:30

3. 場所 富田林市五軒家一丁目4番11号
サンキューネット・デイサービスセンター
4. 社員総数 70 名
5. 出席者数 62 名 (内委任状出席者54名)
6. 議案の内容
 - ① 平成25年度事業報告及び収支決算報告、並びに監査報告
 - ② 平成26年度事業計画・予算案に関する件
 - ③ 定款変更に関する件
 - ④ 賛助会員会費に関する件
 - ⑤ 認定NPO法人申請に関する件
 - ⑥ 法人設立15周年(平成27年4月)に関する件
 - ⑦ 議事録署名人の選出の件
7. 審議結果
全員異議なく承認。

V 理事会その他の会議の開催状況

1. 平成26年度理事会

- ① 1) 日時 平成26年4月25日 14時～15時
- 2) 場所 サンキューネット加太事務所
- 3) 理事総数 7 名
- 4) 出席者数 7 名
- 5) 内容
 1. 決算の概算報告
 2. 総会議案について
 3. 組織図の見直しについて
 4. 新年度パンフットの作成について
 5. 「ありがとうの輪活動」「地域の輪活動」について

2. 運営会議

年間を通して毎月1回定期開催

メンバー； 事業ごとの管理者、サービス提供責任者

内容；

各部門の事業実績報告、今後の取組みなど、情報交換を行っている。

各部門間の相談・助言の場としても機能している。

3. 定例会

各事業部門毎に、年間を通して毎月1回定期開催

メンバー； 各事業部門のスタッフ

内容； 運営会議の報告、意見交換、情報交換、研修等を行っている。